

弥富市長の安藤正明でございます。

今年は、例年よりも早い梅雨入りとなりました。
暑い夏も早くおとずれそうな気がいたします。

このたび、愛知県では、新規陽性者数、入院患者数の増加による大変厳しい状況が続く中、緊急事態宣言の適用期間を6月20日まで再延長し、飲食店等に対する休業・営業時間短縮要請、大規模商業施設等への土日の休業要請などを継続することを決定しました。

市民の皆さま、市内の飲食店事業者の皆さまにおかれましても、引き続きのご協力をお願いいたします。

また、市内公共施設におきましても、引き続き、閉館等の措置を継続させていただきます。

施設利用される皆さまには、大変ご不便をおかけいたしますがご理解をお願いいたします。

弥富市内の感染者数は、これまで274名であります。

直近一週間あたりの新規陽性患者数は9人、5月12日の緊急事態宣言措置が開始された週と比較しますと、大きな変化はない状況ではありますが、依然として、海部地域での弥富市における感染率は上位であり、引き続き、強い警戒が必要であります。

そのような状況の中、5月24日から海南病院では、65歳以上の方へのワクチン接種を開始しました。

また、個別接種指定医療機関におきましては、明日6月1日から接種開始の予定であります。

改めまして、ワクチン接種にご協力いただく全ての医療機関の皆さまに心より感謝申し上げます。

これまでの海南病院での接種状況を参考にして、来たる6月5日から市役所本庁舎3階保健センターでの集団接種に向け、適切に準備を進めてまいります。

また、5月25日には、64歳から60歳の方へワクチン接種券を発送し、接種予約を開始させていただいたところでございます。

明日6月1日から59歳から16歳の方につきましても、順次、発送させていただく予定をしております。

発送には時間がかかる場合もございますので何卒ご理解をお願いいたします。

お電話がつながりにくく、予約が取りづらい状況でもありますが、ワクチンは十分に確保できておりますので、安心してご予約をお願いいたします。

また、大変お手数をおかけしますが、予約時間が短縮できるWEB予約サイトでの積極的な申込みにご協力をお願いします。

ご予約にお困りの場合は、明日6月1日より市役所1階でも予約受付をいたしますので、ぜひお問い合わせをお願いします。

引き続き、ワクチン接種につきましては、市内医療機関や関係機関と連携を図りながら、今後の予防接種体制に関する新しい情報について、随時更新していくとともに、広報誌や市公式ホームページにてお知らせしてまいります。

今後も、市民の皆さまと一丸となって基本的な感染防止対策を徹底し、一日も早く日常を取り戻してまいりたいと思っておりますのでご協力をよろしくをお願いいたします。

令和3年5月31日

弥富市長 安藤 正明